

一般質問

猪股 文彦 議員

合併10年 合併の原点は財政力強化策



【質問】 合併から10年、合併

前の各市町村の議論が忘れ去られているのではない

か。当時市町村長はスケー

ルメリットを主張していたが、それは10か所あった役

所がひとつになり、職員を

大幅に減らし、佐渡の中央

とだ。そのことは、市町村

民は百も承知であったはず

だ。しかし、各市町村が抱える重大な財政状況から、

国や県の指導があり、市町

村長は渡りに船とばかり飛び乗ったということだ。市

長は、当時の市町村の財政

状況を明らかにし、合併の

目的を明確に示し、市民に我慢をお願いするところは

すべきではないか。

【市長】 当時の10市町村の財政状況は、どこでも税収が

少なく、多額の起債残高を

抱え、財政基盤が脆弱であ

り、今後の財政不安を考

え、スケールメリットによ

る効率化を目指し合併に踏

み切った。

【質問】 TPP参加を踏ま

え、米、柿の海外展開が必

要ではないか。県がやって

いるが、競争相手は魚沼で

あり岩船であるから、意味

がない。独自の戦略が必要

だと考えるが。

【市長】 やつていかなければ

ならないが、利益を生むと

いうことは難しい。しかし、

【質問】 農業委員会は、来年

の改選にむけて定数はどの

ようになるか。

【農業委員会会長】 現在、定数

等の検討委員会を立ち上

げ、検討・審議している。

【質問】 今年の全国学力テス

トの佐渡市の結果と、いじ

め・暴力の状況を説明され

たい。

【教育長】 小学校の国語、算

数は全国レベル、中学校は

県及び国より低く、数学が

特に低い。一学期でいじめ

は4件、生徒間暴力は3

件、対教師暴力が2件とい

【質問】 佐渡市の現在の状況

の中で今増税を実施しては

市民の暮らし、経済、観光

などが大変になる。佐渡市

の代表として市長は島民生

活を守るために消費税増税

中止を国へ正式に要請すべ

きた。

【市長】 国の施策であり佐渡

市の一市長が発言すべき問

題ではないが、増税によつ

て市民生活や経済への影響

と差をつけるべきではない

は大きく懸念している。国

で年金や社会保障の財源確

保、社会保障の仕組み、セ

ワフティネット問題、大き

な経済対策など組む議論が

進められているので注視し

たい。政府において国民に

懇切丁寧に説明責任を果た

すようお願いしたい。

【質問】 佐渡中等教育学校の

学校給食について、私は新

と、その一辺倒だ。

【質問】 厚生労働省の説明に

基づいて、生活保護申請は

今までと変わらないのか。

【社会福祉課長】 法案が通った

ら国の規則を遵守する。

【質問】 佐渡市の就学援助は

生活保護基準の1・1倍は

低い。実際その生活保護基

準以下であり、1・3倍に

引き上げるべきだ。

【学校教育課長】 検討する。

一般質問

中村 良夫 議員

大義も道理もない 消費税増税は中止すべきだ



【質問】 厚生労働省の説明に

基づいて、生活保護申請は

今までと変わらないのか。

【社会福祉課長】 法案が通った

ら国の規則を遵守する。

【質問】 佐渡市の就学援助は

生活保護基準の1・1倍は

低い。実際その生活保護基

準以下であり、1・3倍に

引き上げるべきだ。

【学校教育課長】 検討する。



消費税増税に反対するデモ行進

一般質問

浜田 正敏 議員

臨港埠頭に佐渡汽船を移設
空港と新潟駅に電車で行く

【質問】 かつて、新潟駅と空港をつなぐ三本のルートが検討されたが、その中に、新潟駅からJR臨港貨物線で空港までつなぎ、臨港埠頭に佐渡汽船を移設する案があった。これは、私達が信濃川を航行している間に、新潟駅や新潟空港に電車で着いているという計画であった。関係者に働きかける考えはないか。

【市長】 佐渡は歴史と文化の島であり、世界遺産も狙っている。特に相川支所・消防署の庁舎は町並みや景観に配慮した植樹を高波対策とあわせて考えている。駐車場の日よけの植樹については、まず勉強したい。

【質問】 財産区は、かねてから整理が指摘されてきたが、現在どれだけあるのか。解散するかどうかというメリット・デメリットがあるのか。

【市長】 全国的に、限られた種牛により繰り返される人工授精により、和牛の近親交配が進んで、新しい遺伝病の原因になっていないか。今の飼育頭数・飼育農家では消滅する危険はないか。

【市長】 現段階では佐渡における報告はないが、遺伝性疾患の対応方針に基づく、母牛の血統に注意した交配で発症リスク低減を目指している。飼育頭数については、平成15年624頭が18年には457頭に減り、その後肉牛振興ということで25年には520頭に回復している。

【質問】 合併時の17財産区が、現在9財産区であり、最大相手のあることだが、最大の努力をしたい。固定資産税は収入や所得に課税されるものではなく、所有する固定資産の評価額が算出基礎だが、価格・利用形態・森林行政の変化に対応した視点も必要と考えている。

【市長】 全国的に、限られた種牛により繰り返される人工授精により、和牛の近親交配が進んで、新しい遺伝病の原因になっていないか。今の飼育頭数・飼育農家では消滅する危険はないか。

一般質問

渡辺 慎一 議員

佐渡活性化に文明の利器の活用と
今後の行政サービスセンターのあり方

【質問】 市長の言う「日本一愛され選んでもらえる島に」するにはどうするのか。

【市長】 佐渡の価値を多くの人に知ってもらうためにフェイス・トゥ・フェイスをなっている、そのまま残す。

【質問】 時代にあった文明の利器の利用についてどうか。

【市長】 年内をめどにソーシャル・メディアを用いた情報発信の運用を開始する。

【質問】 新穂行政サービスセンターの整備の方向性を問う。

【市長】 新穂村時代、県営中山間地域総合整備事業で建設され、使用計画の変更等について県との協議が必要だが、調整は済んだのか。

【質問】 土地改良区はどうか。

【市長】 基本的には今まで積み上げてきたので、それをもとにして色んなご意見を頂戴したい。

【市長】 佐渡の価値を多くの人に知ってもらうためにフェイス・トゥ・フェイスをなっている、そのまま残す。

【質問】 平成24年度の元気の館の利用者数を問う。

【市長】 平成24年度の元気の館の利用者数を問う。

【市長】 年内をめどにソーシャル・メディアを用いた情報発信の運用を開始する。

【市長】 新穂村時代、県営中山間地域総合整備事業で建設され、使用計画の変更等について県との協議が必要だが、調整は済んだのか。

【市長】 基本的には今まで積み上げてきたので、それをもとにして色んなご意見を頂戴したい。

【市長】 年内をめどにソーシャル・メディアを用いた情報発信の運用を開始する。

【市長】 新穂村時代、県営中山間地域総合整備事業で建設され、使用計画の変更等について県との協議が必要だが、調整は済んだのか。

【市長】 基本的には今まで積み上げてきたので、それをもとにして色んなご意見を頂戴したい。

【市長】 年内をめどにソーシャル・メディアを用いた情報発信の運用を開始する。

【市長】 新穂村時代、県営中山間地域総合整備事業で建設され、使用計画の変更等について県との協議が必要だが、調整は済んだのか。

【市長】 基本的には今まで積み上げてきたので、それをもとにして色んなご意見を頂戴したい。

【市長】 年内をめどにソーシャル・メディアを用いた情報発信の運用を開始する。

【市長】 新穂村時代、県営中山間地域総合整備事業で建設され、使用計画の変更等について県との協議が必要だが、調整は済んだのか。

【市長】 基本的には今まで積み上げてきたので、それをもとにして色んなご意見を頂戴したい。

【市長】 基本的には今まで積み上げてきたので、それをもとにして色んなご意見を頂戴したい。

一般質問

荒井 眞理 議員

教育委員会は
図書館の勉強会を開く

【質問】 6月に障がい者差別の禁止を目的とした「障害者差別解消法」が成立した。この施行に先駆けて佐渡市は障がい者差別の実態を調査し、改善に向けた取り組みを始めているか。

【市長】 実態把握に努め、28年4月までに相談・解決の体制整備、市の施設の障壁再点検、市民の啓発をする。

【質問】 初の開催である佐渡人権展について。佐渡に人権、差別の問題がある限り、定期的に佐渡人権展を開催すべきではないか。

【市民生活課長】 関係機関、団体の意見を聞きながら検討していく。

【質問】 図書館整備方針について。1図書館9分館という呼び方で、地区図書館が格下げ扱いにならないか。

【教育長】 地区図書館と図書室を区分する必要はないと

【質問】 6月に障がい者差別の禁止を目的とした「障害者差別解消法」が成立した。この施行に先駆けて佐渡市は障がい者差別の実態を調査し、改善に向けた取り組みを始めているか。

【市長】 実態把握に努め、28年4月までに相談・解決の体制整備、市の施設の障壁再点検、市民の啓発をする。

【質問】 初の開催である佐渡人権展について。佐渡に人権、差別の問題がある限り、定期的に佐渡人権展を開催すべきではないか。

【市民生活課長】 関係機関、団体の意見を聞きながら検討していく。

【質問】 図書館整備方針について。1図書館9分館という呼び方で、地区図書館が格下げ扱いにならないか。

討する。

【質問】 教育委員は資料を読み込まずに判断し危険だ。

【教育長】 教育委員5人の勉強会を開いていく。

【質問】 佐渡の図書館費は極端に貧困だが、教育委員会では議論してきたか。

【教育長】 予算は県内でも少ない現状である。

県内市町村の図書館費の上位順(単位:千円)

自治体	図書館費	自治体	図書館費	自治体	図書館費
1 新潟市	946,471	9 五泉市	55,658	17 小千谷市	32,903
2 長岡市	337,895	10 魚沼市	54,500	18 妙高市	28,348
3 上越市	135,002	11 村上市	53,482	19 胎内市	26,433
4 十日町市	88,145	12 糸魚川市	50,863	20 聖籠町	25,422
5 柏崎市	87,961	13 阿賀野市	46,784	21 刈羽村	9,348
6 見附市	67,162	14 三条市	43,052	22 出雲崎町	6,002
7 燕市	61,833	15 佐渡市	37,878	23 南魚沼市	5,780

* 太字は佐渡市より館内人口の少ない自治体 参考「新潟県の図書館」2012年

一般質問

中川 直美 議員

航路問題は県の姿勢が問題
市民の声を反映した図書館政策を

【質問】 改正離島振興法が実施されている中、小木航路の新造船

【市長】 県が協議会で進めてきたことをやめた姿勢は、誠に遺憾だ。更に県に言っていく。

【質問】 離島で唯一の流域下水道の佐渡市への移管問題は、十数億円の負担を佐渡市にもと

【教育長】 意見交換会では、中央図書館の建設等の声は少なかつたが、1か所は整備したものが必要と教育委員会が判断した。

【市長】 現在、担当課レベルで事務的に詰めているが、この議会中に、県上層部との交渉する。

【質問】 図書館再編計画の意見交換会を経て現在の計画は、

【教育長】 図書館9分館、土日開館や閉館時間の延長、分館にも予算配分の計画であり、市本庁舎建設にあわせて中央図書館の建設の検討を進めているが、現在見直しの最中である。

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【質問】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【質問】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

【市長】 地域図書館は、支所や行政サービスセンターと一体化

一般質問

近藤 和義 議員

観光業10社で3.6億円
滞納65%を占めている『異常』

〔質問〕本市は、大口滞納者10社で固定資産税未収金全体の約65%を占めており、年々その金額と割合が増加しているという。全国他市に例をみない極めて異常な状態にある。私は、以前からこの対策を訴え続けてきたが、悪化の一途をたどっており理事者と担当職員の緊張感の欠如と怠慢の結果であることを強く指摘する。これらの滞納者は、水道料金大口滞納者とも重複しており、正に「正直者が馬鹿をみて」いる「現状を早急に打破し、税負担の公平性と市財政運営の基盤を確保するため、佐渡市をあげての緊急対策が不可欠。しかも、平成24年度は不納欠損額が7000万円を超えているではないか。

光業だけ甘やかすという対応をやっていかねばならぬのかと、この資料を見ても思っている。水道を止めることを含めるので長い目での検討ではなく、早急に私自身の判断をする。

固定資産税大口滞納者 業種別滞納額（上位10）

滞納額	H20		H21		H22		H23		H24	
	件数	業種	件数	業種	件数	業種	件数	業種	件数	業種
1億円以上							1	観光業	1	観光業
6,500万円以上	1	観光業	1	観光業	1	観光業			1	観光業
6,000万円以上							1	観光業		
5,000万円以上					1	観光業				
4,500万円以上										
4,000万円以上	1	観光業	1	観光業					1	観光業
3,500万円以上							1	観光業		
3,000万円以上			1	観光業	1	観光業	1	観光業	2	観光業
2,500万円以上	1	観光業			2	観光業	2	観光業	1	観光業
2,000万円以上	1	観光業	2	観光業	1	観光業				
1,500万円以上	1	観光業	1	観光業			1	観光業	1	観光業
1,000万円以上	2	観光業	1	観光業	1	観光業			1	観光業
500万円以上	2	観光業 その他	2	観光業 その他	2	観光業 その他	1	観光業		
500万円未満	1	観光業	1	観光業	1	観光業	2	観光業	2	観光業
滞納金額	216,892,726円		252,143,863円		297,270,816円		331,884,663円		363,173,663円	
固定資産税未収金に占める割合	50.1%		56.3%		59.0%		61.5%		64.8%	

決算審査特別委員会を設置しました

平成24年度の市の決算認定の案件について、8人の委員で構成する決算審査特別委員会を設置して審査することに決定しました。

主に12月定例会までの閉会中に約2週間の審査が行われ、12月定例会の最終日に本会議で採決される予定です。

委員	金子克己	金子淳一	坂下善英	渡辺慎一	駒形信雄	山田伸之	副委員長	中川直美	委員長	近藤和義